

豊岡市教育研修センターだより



豊岡市教育委員会 R4(2022).7.1
豊岡市のホームページにもアップしています

No.3

演劇ワークショップ

子どもたちが変身した後のフィードバック。
ファシリテーターの言動を追ってみました。

○身振り手振りを交えて、子どもの具体的な動きを詳しく再現！

○子どもたちの変身を見て、自分が感じたことを言葉に！「私は、〇〇に見えた」

コメントを聞いた子どもたちは、なんだかとっても嬉しそう。この様子を見ながら、ある校長先生がおっしゃった「褒める」「認める」「一緒に喜ぶ」ことの大切さを改めて感じました。

次に登場したのは…

- 1辺3m程の四角い舞台を2周、腹ばいになってゆっくり歩きます。
- 周りの子から餌を出されても見向きもしません。
- 体が重そう。卵を抱えているみたい。ただ黙って、ゆっくりと…。

さあ、一体、何に変身したのでしょうか？

ファシリテーターのコメント

「走るのが大好きな小犬みたい。後ろ足がばねみたいだった」

「海の底に住んでいるサメに見えた。重たい感じがした」

「私には、(3本の)爪が見えた」



豊岡市小中一貫教育 ここを押さえて！

豊岡市小中一貫教育
推進協議会より

特に、次のことに重点をおいて取り組みます。

ふるさと教育

- ◎自分とのつながりを考えながら振り返る
- ◎他校の取組から学ぶ

コミュニケーション教育

- ◎コミュ能力育成の4つ視点や3つの非認知能力の向上を意識し、授業や行事で行う
- ◎コミュ授業、演劇WSを積極的に参観する

英語教育

- ◎英語を使って表現する場を設ける

学習指導と生活指導

- ◎コロナ禍でもできる小中の交流を行う
- ◎小中連絡会の内容を充実させる

すべてのワーキンググループで共通していたのは、保護者への周知です。「素晴らしい取組が保護者に届いていない」という声をいただきました。引き続き、子どもたちの学びの事実を写真や子どもの声を添えて、保護者、地域の方へ粘り強く届けていきたいと思います。

佐藤先生の講義より

読書活動を見直すポイント

- ◎「読書が個の活動に終始していませんか？」
読んだ後にペアやグループ等で、内容について意見交換を！
- ◎「繰り返し、何度も読んでいますか？」
読む度に新しい発見ができるのが読書！1度きりではもったいない！
- ◎「本を読むきっかけを作っていますか？」
映画から入って読書へ、初めだけ読み聞かせて読書へ……

読書は、あらゆることにつながる。本が身近にある環境を！